

## Q.「人」のライブハウスとは?

### A. 人が主役になって 表現しあい、理解しあうライブ!

「まち塾@まちライブラリー」の基本コンセプトは、ミクロな視点で頑張っている人に注目し、話題を提供してもらい、語らいの輪を広げること。今回、この人たちを「カタリスト-catalyst-」と呼びます。^語り合い、と英語の^触媒、を掛け合わせてみました。その「カタリスト」に集まる参加者の皆さんを「フォロワー」と呼ぶことにします。「カタリスト」の夢を少しでも実現するサポーターであり、参画者になってほしいからです。本棚が並んでいる閲覧コーナーに散らばって「語らいと学びあいの輪」を広げましょう!

## Q. まちライブラリー

### まち塾@まちライブラリーとは?

### A. 一人からはじめられる 文化活動!

アーク都市塾から六本木アカデミーヒルズまで、長年教育・文化活動に携わってきた磯井純充が個人的に提唱し始めた「一人からはじめられる」文化活動です。全国各地で現代版寺子屋である「まち塾」を実施し、その拠点となる場所やまちにある人と人が出会う場所にメッセージ付の本を持ち寄った「本棚」を設置して「まちライブラリー」としていくことを目的にした活動です。現在、大阪、東京、横浜、山梨、和歌山などを中心に活動の輪が広がっています。東京では、西麻布、入谷、西小山、四谷、奥多摩鶴ノ巣、横浜では日吉、大阪では天満橋、谷町を中心に多くの「まちライブラリー」スポットが誕生しつつあります。

# People + Book + Music

“人”のライブハウス Autumn 2011 | 11月23日(水曜・祝日)  
@日比谷図書文化館 by まち塾@まちライブラリー

まち塾@まちライブラリーが日比谷図書文化館のここかしこに。  
語り合いの輪が、学び合いの縁が、音楽と共に!

旧・都立日比谷図書館が、11月より「千代田区立 日比谷図書文化館」としてリニューアルオープン。そこで、「本」が媒介になって、「人」との縁を紡ぐ目的ではじめた「まち塾@まちライブラリー」が館内すべてをジャックして、フェスティバルを開催します。その名も、個人で活躍する多くの人を集めた「人」のライブハウス。たくさんの方々のご参加をお待ちしています!



主催 まち塾@まちライブラリー 「人」のライブハウス実行チーム  
後援 財団法人森記念財団、早稲田大学社会連携研究所、大阪府立大学観光産業戦略研究所  
協力 千代田区立 日比谷図書文化館  
協賛 株式会社シェアード・ビジョン、株式会社小学館集英社プロダクション、株式会社図書館流通センター

#### S T A F F

- 総合プロデュース 磯井純充
- 進行ディレクター 大久保奈美
- リソースコーディネーター 友廣裕一
- 特別アドバイザー 友成真一、夏目 承
- 音楽プロデュース&ディレクター JOYZ
- イラストレーション ささきさとみ
- コーディネイト&編集 今村ナオミ
- 運営ディレクター 村上玲子
- グラフィックデザイン Better Days

## “人”のライブハウス Joyful Point 3つの

**Joyful Point 1**  
約30名の身近な「カタリスト」(語り部)が話題を提供し、小規模で顔の見えるトークセッションをします。「フォロワー」(参加者)と一緒にミクロな夢の実現を語り合います。

**Joyful Point 2**  
参加者全員が顔の見える関係になるために、各自「本」を持参し、「その本と私」で1分間の紹介をして、貸しあいます。(お互いの責任で返却)

**Joyful Point 3**  
音楽セッションも同時進行! 音楽と語り合いのコラボ、「ライブ&ライブ」もお楽しみに。

日時 **11月23日**(水曜・祝日) 16:00～20:00 (受付15:30～)

遊び代 **2000**円 (パーティー代も含む、本の持参もヨロシク!)

第1部

## アゴラトーク 16:00～17:00 @地下大ホール

全体の趣旨を理解しあう  
「マクロからミクロ」に展開する「まち塾@まちラブラリー」の役割と展望  
「人」のライブハウスのオリエンテーションについて

第2部

## カタリストトーク&ライブ 17:15～19:00 @全館

各フロアに分かれての語り合いとライブミュージック  
17:15～17:30 「本」を介した自己紹介タイム  
17:30～18:45 カタリストトーク (早く終わったチームはライブへどうぞ)  
18:15～19:00 ライブ

第3部

## ネットワーキングParty 19:00～20:00 @4階 小ホール

冒頭 竹中平蔵さんからのリマークス  
ワインを共に本の貸し借り交換会

申し込み先 → <http://www.machijyuku.org>

お問合せはメールにてお願いいたします → [hibiyamachi@gmail.com](mailto:hibiyamachi@gmail.com)

## 参加の心得

### ●本の持参

参加者は、一人一冊の「本」を持ってきてください。カタリストトークが始まる前にお互いに「本」の紹介をしあって自己紹介してください! (各自1分以内ね) そしてその「本」にメッセージカードを付けて、できれば交換しあい、再会の集まりを約束しましょう。もし貸し借りが成立しなかった場合は、都内にあるご希望の「まちライブラリー」にご寄託することもできます。

(10か所:日比谷図書文化館 専用棚、西麻布co-lab、イリヤプラスカフェ、入谷toco、西小山ラウンジ、西小山SLOW、奥多摩鳩ノ巣カフェ山鳩、四谷3丁目 陽運寺、二子玉川カタリストBA、横浜・日吉インダ薬局)

### ●「YouME」(ゆめ)シートを渡す

フォロワーは、カタリストに「YouME」(ゆめ)シートを渡します。カタリストの夢や情熱を受けて、少しでも前向きに進むようなメッセージを書いて渡してください。メッセージの受け渡しは、うやうやしく受け渡し、受け取るようにしてくださいね。

第1部

## アゴラトーク

なぜ「まち塾@まちライブラリー」が誕生したのか? 何を狙っているのか? その舞台裏をお話するとともに「人」のライブハウスの意図と仕組みについてオリエンテーションします。

### ファシリテーター

#### ●磯井純充

『まち塾@まちライブラリー』と『人のライブハウス』の趣旨説明

まち塾@まちライブラリー 提唱者。「人」のライブハウス」総合プロデューサー。「アーク都市塾」「六本木アカデミーヒルズ」と長年に亘って教育事業に携わった経験を活かし全国各地で「まち塾@まちライブラリー」の構想を実行中。

#### ●友成真一

まち塾の『YouME (ゆめ)』方式と『ミクロ』の視点について

まち塾@まちライブラリー 実行委員長、早稲田大学教授。「ミクロ」の視点から「学びあう」という「まち塾の基本コンセプト」を提案。

#### ●友廣裕一

人の縁を大切に、現地に赴く『まち旅』とは

まち塾@まちライブラリー 実行委員。まちの旅人。限界集落から被災地までミクロに人との縁を紡いで「まち塾」のたちあげのきっかけをつくる。

#### ●夏目 承

性差、年齢、立場による視点の違いを越えて語り合う意味とは

まち塾@まちライブラリー 実行委員。新聞記者歴25年。男性社会の中で、事件やインタビューなどの取材を通して、男女の視点の違いなどに着目。

第2部

## カタリストトーク&ライブ

カタリストは、身近な視点、個人の立場で頑張っている人たちです。各自の夢や活動を図書館の2階、3階、4階の本棚の前で、小さなグループに分かれて語り合ってください。誰もが、情熱と粘り強さをもてば前向きに生きられ、「夢」を持ち続けられます。語り合い、学びあって人の縁を広げてください!

## 音楽とのコラボレーション!

JOYZの協力を得て音楽セッションも同時進行させます。ウエルカムDJを図書館玄関に、ミュージック広場を3階レファレンスエリアに設置して音楽と語りの「ライブ&ライブ」を楽しく開催します。またGAINENの精神科医としての語りと弾き語りも「カタリストトーク」の中で行ないますので、ヨロシク!

### \*JOYZ

KEYOSSIEとGAINENを中心に発案。2011年という、混沌とした時代、音楽の力を信じてJOYのAtoZ (喜び、楽しみ、ワクワク、キラキラetc...)を表現するべく活動をスタート。様々なスペース、フォーマットでのカラフルな音楽表現を展開。音楽監督として権藤知彦 (pupa/anonymass) が在籍。その他力強い音楽仲間を集めている。谷中敦 (東京スカパラダイスオーケストラ) 鈴木慶一 (ムーンライダーズ) 曾我部恵一など多数参加、1stアルバム「Pop-Ups」を2011年4月6日にリリース。東京造形大学イベント企画、特別講師担当。

第3部

## ネットワーキングParty

館内に分かれて語り合った後は、ワインを片手に他のチームのカタリストやフォロワーと出会ってください。冒頭、竹中平蔵さんから館内の様子を見た感想もお話いただけると幸いです。更にこの場にて、本の交換もしてみてください。そして返却の約束をして再会を期し、縁を深めてくださいね!